

患者・利用者・地域のみなさまへ

 日本医労連

全国いっせい行動に
ご理解・ご協力をお願い致します

2023
春闘

医療崩壊・介護崩壊させないために

私たち日本医労連加盟の労働組合は、3月9日、安全・安心の医療・介護と暮らしを守るために、働く者の賃金を引き上げ・大幅増員と社会保障の充実、働くルールの確立を求めて、ストライキを含む行動を全国の仲間とともにを行っています。

皆様のご理解とご協力をお願い致します。

いのちを守る

医療・介護・福祉労働者として

憲法改悪に反対です

私たち医療・介護・福祉労働者は、「いのち」を守る労働者として、平和と人権を否定する憲法改悪に反対します。

平和な社会でこそ、よい医療・看護・介護・福祉が提供できると考えます。

安全・安心の医療・介護実現のため、
人員増と処遇改善を求める国会請願署名

署名のお願い



深刻な人員不足の解消には
賃金・労働条件の大幅な改善が必要です

新型コロナウイルス感染拡大により、入院が必要なのに入院できない「医療崩壊」や、介護が受けたくても受けられない「介護崩壊」が現実となりました。これは、感染対策の遅れはもちろんです、他の先進諸国と比べても圧倒的に少ない医師や看護師、介護職員や保健師の不足が根本的な原因です。

人手不足が長年続いている状況を解消するためには、全てのケア労働者の処遇改善は待たなしの状況にあり、16時間連続で働き続けなくてはならない過酷な長時間夜勤や、寝る間もない極端に短い勤務間隔などを解消することも喫緊の課題です。

私たちは、コロナ禍でも安定した医療・介護の体制を確保するためにも、賃金の大幅な引き上げと、労働条件の改善で、働き続けることのできる職場づくりをめざしています。



日本医療労働組合連合会

東京都台東区入谷1-9-5 医療労働会館3階
TEL:03-3875-5871 FAX:03-3875-6270
メール:n-ask@irouren.or.jp